

航空自衛隊仕様書			
仕様書の種類	内容による分類	装備品等仕様書	
	性質による分類	個別仕様書	
物品番号	8465-007-1640-5	仕様書番号	
品名 又は 件名	認識票	4補LPS-D84012-6	
		作成	平成26年 6月 4日
		改正	令和 6年 3月 5日
			令和 6年 8月 19日
作成部隊等名	第 4 補 給 処		

## 1 総則

### 1.1 適用範囲

この仕様書は、航空自衛隊の隊員が装着する認識票の調達について規定する。

### 1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる主な用語及び定義は、引用文書による。

### 1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

なお、次の文書に定める内容が、この仕様書に定める内容と相違する場合は、法令等を除き、この仕様書に定める内容が優先する。

#### a) 規格

JIS G 4305 冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯

JIS Z 2241 金属材料引張試験方法

#### b) 仕様書

C&LPS-Y00007 調達品等一般共通仕様書

## 2 製品に関する要求

### 2.1 構成

構成は、表1による。

### 2.2 材料

材料は、表2によるほか、JIS G 4305による。

### 2.3 加工

加工は、次による。

a) 認識板は、型取り又は成形し、外縁部の1 mm幅を折り返し仕上げる。

b) ボールチェーンは、図1に示す寸法に加工する。

品名	認識票
----	-----

## 2.4 外観・形状・寸法

外観・形状・寸法は、**図1**による。

なお、寸法の許容差は、**表3**による。

## 2.5 仕上げ

仕上げは、表面が平滑で、傷などがないように仕上げる。

## 2.6 性能

ボールチェーンの性能は、**JIS Z 2241**による試験において、引張り強さは、30 cmの長さで、79 N以上でなければならない。

## 2.7 製品の表示

製品の表示は、**C&LPS-Y00007**の**2.4**による。

## 3 監督・検査

監督・検査は、分任支出負担行為担当官（以下，“分支担当”という。）の定める監督及び検査実施要領による。

## 4 出荷条件

### 4.1 包装

包装は、**表4**による。

### 4.2 端数包装

端数のある場合は、**4.1**に準じて行う。

## 5 その他の指示

### 5.1 承認用見本

契約の相手方は、製作に先立ち、承認用見本として製品1組を分支担当官に提出し、外観、形状、寸法について承認を得る。ただし、分支担当官から、承認を得た実績がある契約の相手方は、仕様に変更がない場合、提出を省略することが可能である。

### 5.2 仕様書の疑義

この仕様書について疑義がある場合は、分支担当官を通じて要求元と協議する。

表1－構成

品名	数量	単位	備考
認識板	2	枚	－
ボールチェーン（長）	1	本	コネクター付
ボールチェーン（短）	1	本	コネクター付

品名	認識票
----	-----

表2-材料

区分		材料
認識板		研磨していない冷間圧延ステンレス鋼板 SUS304 厚さ0.5 mm
ボールチェーン	ボールリング	冷間圧延ステンレス鋼帯 SUS305 ボール径2.3 mm
	コネクター	

表3-寸法許容差

寸法の範囲	許容差
100 mm以上	±3%
50 mm以上100 mm未満	±2.5 mm
25 mm以上50 mm未満	±1.5 mm
10 mm以上25 mm未満	±1 mm
5 mm以上10 mm未満	±0.8 mm
3 mm以上5 mm未満	±0.5 mm
3 mm未満	±18%

表4-包装

区分	包装材料	包装要領	
個装	クラフト紙	認識板	50枚
	又は ポリエチレン袋	ボールチェーン (長)	50本を1束
		ボールチェーン (短)	50本を1束
内装	ボール箱	商慣習とする。ただし、適宜な方法で、 物品番号、品名及び数量を明記する。	
外装	商慣習とする。		

品名

認識票

単位：mm

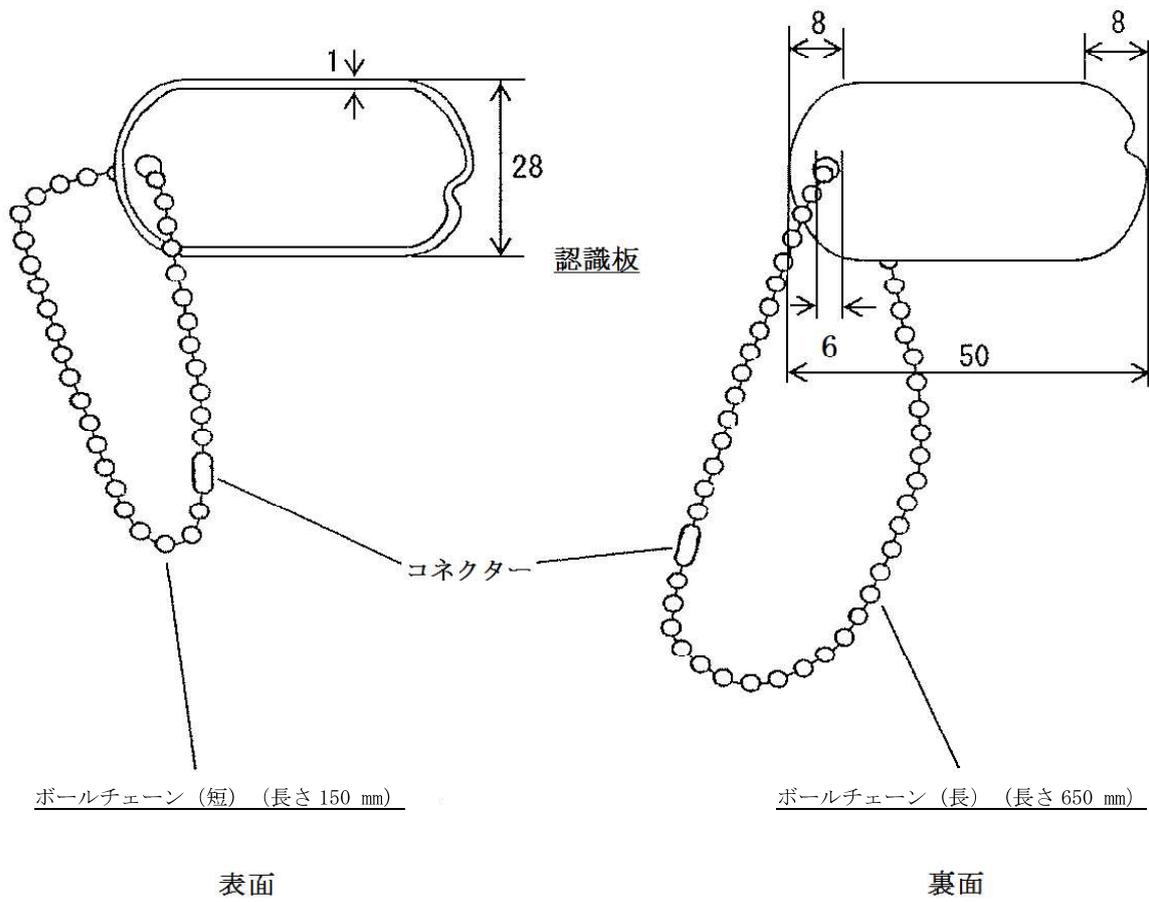


図1—外観・形状・寸法